

## リーダーシップアワード生講座 報告

本年度最初のリーダーシップアワード生講座が、6月22日と7月6日にそれぞれ2年次生と1年次生のリーダーシップアワード生を対象に、開催されました。この講座は、平成22年度にスタートした特別奨学生制度に合わせて開かれているもので、今年度は2年目にあたります。

6月22日は、2年次生対象のリーダーシップアワード生講座として、元アップルジャパン株式会社代表取締役の山元賢治氏に「実際のビジネス現場で求められるリーダーシップ」と題してご講演を頂きました。山元氏は、アップルコンピュータをはじめ日本オラクルなど外資系ICT企業の経営に携わってきた経験をもとに、若手ビジネスマンに求められるビジネス基礎力やグローバルなビジネス現場で見た日本人ビジネスマンの実態、リーダーとして必要とされる素養について、学生にも解りやすい言葉でじっくりとまた熱く語って頂きました。講演後の質疑応答も、予定時間を過ぎる程の内容でした。



7月9日は、1年次生向けのリーダーシップアワード生講座として、本学卒業生である財津賢一郎氏（オムロンヘルケア株式会社勤務）が「伝えたい4つの身につく力」と題して、ご自身の経験をもとに「調査能力・行動力・創造力・文章力」の4つの力が金沢工業大学で養われる事、社会人として必要とされる能力について、また夢考房で新規プロジェクトを創設した経緯などを先輩の立場からやさしく語って頂きました。質疑応答では、先輩と後輩の間ならではの和やかなやりとりが見受けられました。

